

自分の会社は出来ると
過信していませんか!?

外国人社員の 入社受入準備

異なる価値観・文化への
“理解”と“仕組み”が必要です

日本国内の労働環境は、いま働き方改革や人出不足に伴い、外国人労働者が国内就業全体へ占める割合は10年前と比較して**0.8%→2.2%**へと上昇。今後も増加傾向が見込まれます。



2019年9月 内閣府政策統括官「企業の外国人雇用に関する分析より

外国人を採用し戦力化できるかが、今後の課題の一つ!

一方で、受け入れる側の社員は…

外国人の
受け入れは
初めてで不安…

文化や
価値観の
違いが分からない

適切な指導の
仕方が
分からない

外国人を受け入れる必要性や注意すべきポイントを理解し、

外国人社員を戦力化しましょう!



外国人社員受入準備研修

研修の
狙い

- *一緒に働いていく**心構え**を学習
- *外国人社員に接していくための**必要知識**を習得
- *外国人社員の今後の**育成のあり方**を検討

期待
効果

- *異文化マネジメントへの**理解**
- *受け入れの**下地作り**
- *日本サイドの**意識の共有化**



外国人社員受入準備研修 全6時間

時間配分	研修プログラム内容	内容
1.0h	現状の共有	演習: 受入れ側の現状の思いを共有 ●受入れ前の戸惑いなどをグループディスカッションで出し合い、共有化
2.0h	異文化理解	講義: 日本人と海外の価値観の違いを学習(宗教/観階級/人種民族/主義) 映像視聴やケーススタディーから学ぶ / 意思疎通のあり方の違い 受入れ対象国の価値観を学習 演習: 価値観の違いに触れる ●ケーススタディー ●ゲーム等を通じて意志疎通のあり方を体感
1.5h	異文化マネジメント	講義: 外国人社員のマネジメントのあり方(ガバナンス、不測の事態への備え) ケーススタディーからマネジメント理解、対応 演習: 異文化を踏まえたマネジメントのあり方ケーススタディー ●個人で学習し、シートに記載 ●グループディスカッションでマネジメントのあり方を出し合い、共有化する
1.5h	異文化コミュニケーション	講義: コミュニケーションのあり方(しっかり説明していく努力) 仕事の伝授方法(確実な理解・習得の手段例) 演習: 仕事の伝授方法例の体験 ●ペアになってお互いに作業のやり方を教え合う ●教え合う様子を観察して説明のあり方をフィードバックする (他の方へペアに)

※上記は一例です。ご要望に応じて内容のカスタマイズや遠隔地からのオンラインでの対応も可能です。